

# 洗浄装置

## IBC洗浄ステーション

マトコンの IBC 洗浄ステーションは、IBC の内面を自動洗浄・乾燥するために、IBC のコンパルブを昇降させる装置です。(IBC = Intermediate Bulk Container = 仕掛品用粉粒体コンテナ)

### 洗浄操作

IBC に差し込んだ洗浄ノズルから高圧で洗浄液を噴射して内面(接粉面)を洗浄します。洗浄液が内面全体に確実に当たるような洗浄パターンを採用します。

コンタミネーションの素になる頑固な汚れも高圧ジェットで除去します。

洗浄水はコンタミネーション防止の為に使い捨てとします。ご要望により、洗浄水の再生システムを設け、再利用することもできます。

### 仕様

標準の洗浄装置はステンスチール製でホースや配管は衛生仕様です。

主なオプションは次の通りです。

コンパルブ 昇降のみ)

標準型はマニュアル取り外し)

( 一体型、上下別置型)

ユニット ( 標準型は外面を洗浄しません)

ユニット ( タンク、ポンプ、制御弁等を装備)

ユニット ( フィルター、フロー、制御弁等を装備)

- ・ PLC 制御 (標準型は)
- ・ IBC蓋取り装置 (標準型はマニュアル取り外し)
- ・ 洗浄蓋昇降装置
- ・ 外面マニュアル洗浄ユニット (標準型は外面を洗浄しません)
- ・ 洗浄液サービスユニット (タンク、ポンプ、制御弁等を装備)
- ・ IP-ハントリンクユニット (フィルター、フロー、制御弁等を装備)



一体型  
洗浄ステーション



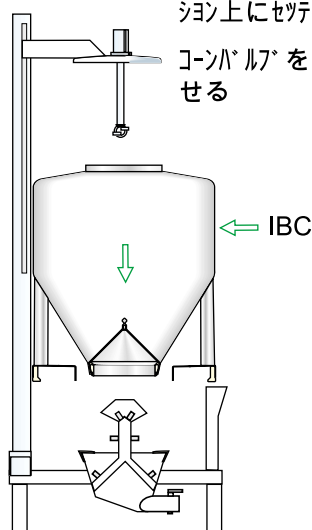
上下別置型  
洗浄ステーション



### 1) IBC セッティング

IBCを搬入し、ステーション上にセッティング

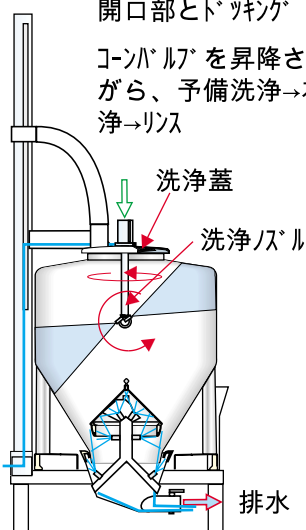
コンパルブを上昇させる



### 2) 自動洗浄

洗浄蓋を下降させ、IBC 開口部とトツキング

コンパルブを昇降させながら、予備洗浄→本洗浄→リンス



### 3) 自動乾燥・常温化

コンパルブを上昇させた状態で、乾燥 (60 - 80°C、約15分)

室温・クリーンアールで、冷却、常温化

